

第24回 現代短歌新人賞

さいたま市が主催し、日本現代短歌界の振興とさいたま市民の文学活動の充実を目的に、歌壇に新風をもたらす歌人を表彰してきた「現代短歌新人賞」。その第24回受賞作が菅原百合絵さんの『たましひの薄衣』(書肆侃侃房 2023 年刊)に決まりました。

「作者は 1990 年生まれの若い歌人だが、該博な知識と深い教養を備えて、古典の様式美の世界の新鮮な構築に成功している。美意識に溺れることなく、現実を率直、端的にすくい上げ、ときにユーモラスですらある。」
(選考委員長講評 さいたま市ホームページより)



『たましひの薄衣』

菅原百合絵 / 著

書肆侃侃房

2023 年

受賞作品や選考過程については、雑誌「歌壇」2024 年 3 月号(本阿弥書店)に記事が掲載されました。さいたま市図書館でも所蔵していますので、ぜひご覧ください。



パスファインダーってなあに？



パスファインダー (pathfinder) とは、ある特定のテーマについての資料や情報の探し方をまとめたリーフレットのことで、資料・情報を探すための「道しるべ」、「道案内」などとも言われます。

「さいたま市の文化財について調べたいけれど、何を見ればいいのかしら？」
「自分の住んでいる地域について、どんな資料があるのか知りたい！」

そんな時、あなたの調べものの役に立つのがパスファインダーです。パスファインダーでは、そのテーマに関する図書、雑誌、辞書、Webサイトなど、図書館員が厳選した情報源がリストアップされ、一目でその情報について分かるようになっています。紹介されている資料には、図書館の所蔵情報(請求記号や配架場所など)もつけられているため、パスファインダーを頼りに、自分で資料を探すこともできます。

あるテーマに関する本を幅広く紹介するブックリストとは違い、調べ方のナビゲーションをしているものがパスファインダー。パスファインダーを使って、自分自身で情報を探す方法を身につければ、別のテーマで調べたい時にも、「こういう手順で調べればいいのかしら！」と、応用を利かせて調べものを行うことができます。

まずは、さいたま市図書館ホームページから各図書館で作成したパスファインダー一覧を覗いてみてください。
パスファインダー一覧(さいたま市図書館)
<https://www.lib.city.saitama.jp/contents?2&pid=131>



ちょこっとゆかり文学クイズの答え
(問題はP.3にあります)

A: 調神社(下巻179ページ)

編集: さいたま来ぶらり通信編集委員会 発行: さいたま市図書館

<https://www.lib.city.saitama.jp/> 携帯電話用 <https://www.lib.city.saitama.jp/m/> (下の二次元コードを読み込んでください)

北浦和図書館 832-2321	馬宮図書館 625-8831	与野図書館 853-7816	桜図書館 858-9090
東浦和図書館 875-9977	三橋分館 625-4319	与野南図書館 855-3735	大久保東分館 853-7100
美園図書館 764-9610	春野図書館 687-8301	西分館 854-8636	北図書館 669-6111
大宮図書館 643-3701	大宮東図書館 688-1434	岩槻図書館 757-2523	宮原図書館 662-5401
桜木図書館 649-5871	七里図書館 682-3248	岩槻駅東図書館 758-3200	武蔵浦和図書館 844-7210
大宮西部図書館 664-4946	片柳図書館 682-1222	岩槻東部図書館 756-6665	南浦和図書館 862-8568

事務局: 中央図書館 浦和区東高砂町 11-1 TEL 048-871-2100 FAX 048-884-5500

★★編集後記★★

元号が令和になった 2019 年 5 月 1 日、令和初日の御朱印を求めて大宮の氷川神社には 900 人を超える列ができ、御朱印を頂けるまでに約 4 時間かかったそうです。



もっと身近に、
もっとしあわせに



さいたま来ぶらり通信は 2,000 部印刷し、一部あたりの印刷経費は 17 円です。